

産肉能力検定で選抜した優良種雄牛「光長」と「波豊」

農業研究センター 畜産研究所 生産技術開発部
担当者：守田 智

研究のねらい

肉用牛の改良を促進し生産物の品質向上と斉一化を図るためには、遺伝能力の優れた種雄牛を広域的に供用することが最も効果的である。

このため、育種的価値の高い優良雄牛と優良雌牛との交配によって得られた候補種雄牛を産肉能力検定に供し、産肉性に優れた種雄牛の選抜を行った。

研究の成果

特に、肉質に優れた種雄牛「光長」と「波豊」を選抜した。

1 選抜した種雄牛の概要

(1) 光長

血統（繁殖第20号）
父：第十光丸（高76）
母：第二くにさかえ（育高94）
母方祖父：第十重川（高65）

生年月日 平成4年3月30日
生産者 阿蘇郡長陽村 長野 幹雄

(2) 波豊

血統（繁殖18号）
父：波丸（高74）
母：第二さかえ（1-67916）
母方祖父：第四栄豊（1-557）

生年月日 平成3年11月1日
生産者 菊池郡西合志町 九重 末弘

2 成績の概要

(1) 光長

直接検定成績 1日当たりの増体量：1.76kg
間接検定成績 1日当たりの増体量：1.16kg 脂肪交雑2.3

(2) 波豊

直接検定成績 1日当たりの増体量：1.37kg
間接検定成績 1日当たりの増体量：1.10kg 脂肪交雑2.0

普及上の留意点

交配にあたっては、雌牛の血統を考慮すること。

表 1 直接検定成績

	DG	365 日齡 補正体重	1kg 増体当 たりの TDN 量	粗飼料 摂取率	総合判定
光 長	1.76	501.3	4.04	35.1	99.0
波 豊	1.37	464.2	5.10	30.2	89.0

表 2 間接検定成績

	体重		DG	枝肉 重量	ロース 面積	バラ厚	皮下 脂肪厚	歩留基準 値	BMS
	開始	終了							
光長	381.2	761.7	1.16	480.4	52.3	7.5	4.2	71.5	2.3
(偏差)	50.3	58.5	0.18	40.9	4.9	0.7	1.0	0.8	0.8
波豊	348.5	710.4	1.10	436.1	49.8	6.6	2.5	72.2	2.0
(偏差)	40.7	37.4	0.10	23.1	5.1	0.5	0.4	0.9	1.1



写真 1
光長



写真 2
波豊